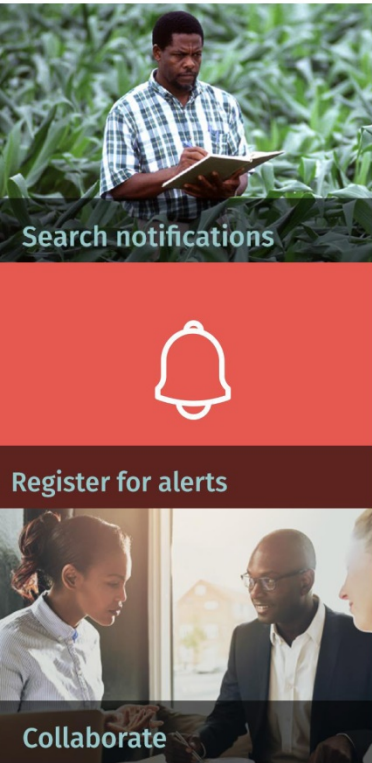


SPS通報及びTBT通報アラートシステム



課題

WTO加盟国により通報されるSPS措置及びTBT措置の数の多さ及び多様性により、変化する製品要求事項をフォローし、対応することは、関心を有する利害関係者、特に民間セクターにとって、課題と言える。

解決策

ePingは、UN,WTO,ITCの共同で開発された国際的なオンラインツールであり、これにより、民間及び公的の利害関係者が、関心のある製品・市場に係るSPS通報・TBT通報にタイムリーにアクセスし、意見を交わすことが可能となる。

受益者

ePingへの登録は無料であり、政策立案者、SPS・TBT当局、輸出者、輸入者、投資家等が、製品要求事項の動向を把握し、関連情報を共有することが可能となる。

詳細はeping@wto.orgまで。

目的のデータ収集の促進



製品名、通報国、日付、目的、キーワードによるSPS通報・TBT通報の閲覧。

重要な貿易関連情報のお届け



関心のある製品・市場に関する新たなSPS通報・TBT通報について、毎日又は毎週電子メールアラートを受信。

共有と連携



利害関係者との情報共有と連携。照会所は国内の活動をモニターし、国内のユーザーと連絡をとることが可能。